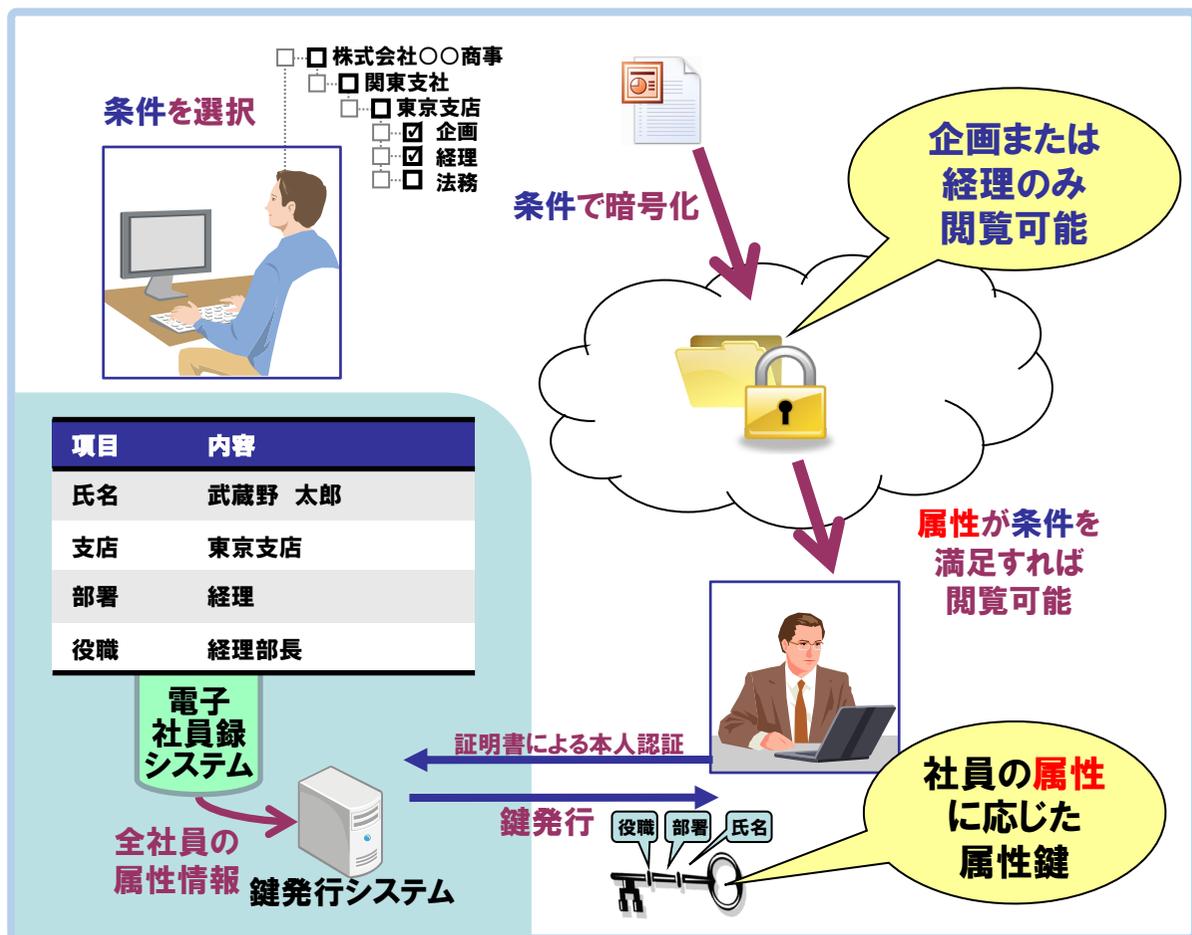


条件に合う人だけが情報を閲覧できる

Encryption with Policy and Decryption with Attribute

2010年に理論が完成した「最も先進的な暗号」インテリジェント暗号が、初めて実用可能な社内情報保護システムとして完成しました。既存の電子社員録システムと連動して属性鍵を生成する鍵発行システムと、チェックボックスを選択するだけで暗号化の条件を選択する暗号アプリケーションによって、属性が条件に合う社員だけがデータを閲覧する暗号によるアクセス制御を実現することができます。



特徴

- アクセス制御情報がデータと一体化していて、そのままクラウドなどに流通可能です。
- 復号できる人を決めずに復号条件だけを決めて、暗号文を作ることができます。
- 暗号化とは独立に、後から復号鍵を作ることができます。
- 既存の電子社員録システムの情報を用いて、鍵を発行することができます。
- 新実装技術により従来より10倍の高速化を達成 (1MBのファイルをPCで復号する処理時間1秒以下)

利用シーン

- 企業における機密情報流通システム

グローバルアピールポイント

NTTが開発したインテリジェント暗号は、世界初の関数暗号です。この技術により、クラウド上でのユーザ主導の柔軟なアクセス制御が可能になり、従来はセキュリティ上の不安から利用できなかった機密性の高い情報でも、クラウド上で安心してご利用いただけます。